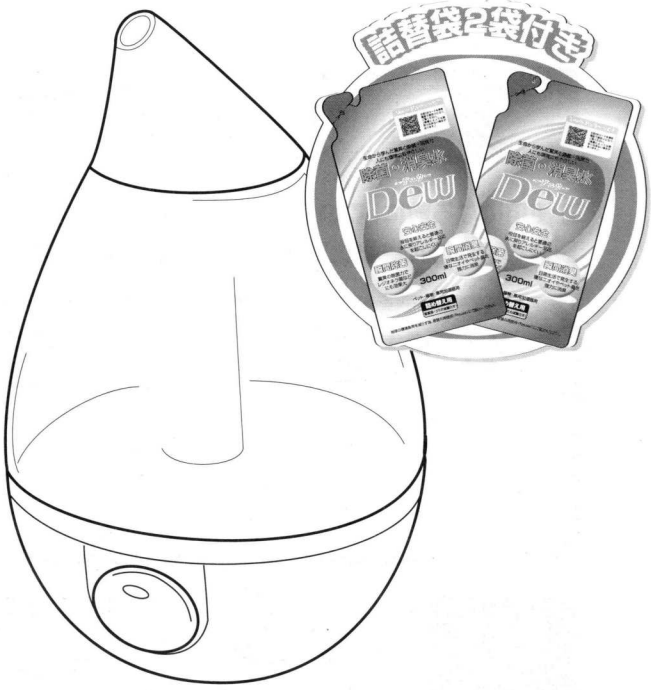
空間除菌・消臭加湿器

Dew（デュウ）®

詰替袋2袋付き



取扱説明書

空間除菌・消臭加湿器 Dew

品番　DEW-054

●この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
●お読みになった後も、すぐ見られる場所に大切に保管して下さい。
●保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので「お買い上げ日販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。

保証書付

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed domestic use in Japan only and can not used any other country.

「除菌・消臭水 Dew」とは

主成分が水と「次亜塩素酸（HOCL）」からなる微酸性（pH6.0～6.7）の除菌・消臭水です。
次亜塩素酸水は食品添加物としても認められている「次亜塩素酸ナトリウム（NaClO）」（次亜塩素酸ソーダとも呼ばれる）と「希塩酸（HCl）」を水道水と希釈混合する専用の装置により生成されます。

- 飲料用の水ではありません。
- 高価な貴金属や精密機器へのご使用はお控え下さい。腐食（サビ）させる可能性があります。
- 漂白作用もありますので色柄物の衣料等へのご使用もお控え下さい。
- 直射日光の当たる場所での保管を避け冷暗所にて保管して下さい。

本製品は玩具ではありません。

お子様などの取扱いには保護者の方が十分注意して下さい。

Dew～デュウ～って？

左記QRコードを携帯電話で読取りになり、ご覧ください。
（機種によっては読取り出来ない場合があります。）

⊘ 禁止事項 ⊘

●「除菌・消臭水Dew」を水道水で薄めたもの以外の液体の使用
●直射日光の当たる場所への設置

製品仕様

本体サイズ	約（幅）227×（奥行）220×（高さ）330mm	連続加湿時間	約10時間
本体重量	約2.2kg	電源コード	約1.5m
定格電圧／周波数	AC100V　50／60Hz共用	材質	ABS樹脂、AS樹脂
消費電力	38W	付属品	お手入れブラシ
加湿量	約300mL／h	適用床面積	（木造）4～6畳、（プレハブ洋室）6～8畳 ※使用状況、環境により異なります。
水タンク容量	約3.3L		

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

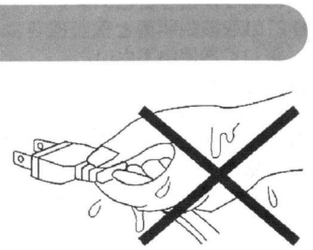
⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
死亡または重傷を負うことがありその切迫の度合いが高い危害の程度を示しています。	死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。	損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害損害の程度を示しています。

図記号の例

禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい）が描かれています。

警告



●修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないで下さい。
発火したり、異常動作でケガや火傷をする恐れがあります。

●濡れた手でコードの抜き差しをしないで下さい。
感電やケガの恐れがあります。

●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガの恐れがあります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないで下さい。
重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないで下さい。
差し込みが不完全だと、感電・ショート・発火による火災の原因になります。

●電源プラグについたホコリなどは定期的に拭き取って下さい。
電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分を付着させないでください。感電ショートの原因になります。

●交流100V以外では使用しないで下さい。（日本国内専用）
異常過熱して火災の原因になります。

●幼児に電源プラグをなめさせない。本体に触らせないで下さい。
乳幼児が誤ってなめないように注意して下さい。感電・ショートの恐れがあります。

●お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用して行わないで下さい。
洗剤が残った場合、有毒ガスが発生する原因になります。

●吹出口からの噴霧気は、故意に吸入しないで下さい。
健康を害する場合があります。

●異臭や、機器の異常を感じた時は、使用を直ちに中止して下さい。
使用を中止して弊社サービス部までご相談下さい。

●吹出口、超音波振動部、本体のすき間に針金などの金属を入れないで下さい。
感電・ショート・発火の原因になります。

注意

●壁や家具、カーテン、天井、色柄物の衣料等の近くに置かないで下さい。
シミ・変色・変形・漂白の恐れがあります。

●ミストが直接あたる場所に電気製品、パソコン等の精密機械や高価な貴金属などを置かないで下さい。
湿気によって故障や誤動作、腐食（サビ）させる原因になります。

●水タンクや水槽に除菌・消臭水Dew（デュウ）、水道水以外は入れないでください。
※水道水（飲料用）は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくいため。

入れてはいけない水	・浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水・汚れた水 ・40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水

●直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。
（石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など）
水漏れすることがあります。（これはタンク内の水・空気が暖められて起こる現象です）

●カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しないで下さい。
本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。

●使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜く。電源プラグを抜くときは必ず、先端のプラグを持ち、コードを痛めないように抜いてください。
爆発や火災になる恐れがあります。

●超音波振動部のお手入れは必ず行ってください。（週一回を目安に）
堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。

●タンクや吹出カバーをはずしたまま使用しないで下さい。
水が噴き出して、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。

●衣類・カーテン・壁などの側で使用しない。壁や窓から必ず１m以上離してください。
シミ・変色する原因になります。

●テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から１m以上離してください。
テレビ画面のチラつきや、雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。

●お子様のオモチャ（玩具）として使わせない。また遊ばないよう監督してください。
本体を転倒させると水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。

●長時間、加湿しすぎないよう注意してください。
結露などで室内が多湿になったり、故障の原因になります。

●本体を浸したり、丸洗いしないで下さい。
底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。

知っておいていただきたいこと

本製品は超音波振動により、水を細かな霧状にして噴霧する加湿器です。

細かな霧状のミストを放出します。
スチーム式とは違い、熱い熱気が出ないので安心です。

加湿量を最大にして運転すると、過加湿により水滴が床につく場合があります。
加湿量を調節して、お部屋の湿度に合わせた目盛りで運転して下さい。床面のシミ・変色の原因になります。

お手入れを怠ると、水の成分（ミネラル）が付着することがあります。
お部屋が結露して乾燥すると、水中のミネラル成分（白い粉など）が析出します。

注意 **こまめにお手入れをする**
超音波振動部に付着するミネラル分は専用ブラシで落として下さい。
ご使用の場合は、毎日新しい水道水に入れ替えて下さい。

タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、週１・２回はタンク内も清潔にお手入れを行ってください。
お手入れを行わずに使用し続けると、汚れや水垢で加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖して悪臭がすることがあります。
また、まれにアレルギー体質の方などが過剰に反応して健康を害するような場合がありますので、お手入れを欠かさないようにしてください。

いつも清潔に
指示

ご使用になる前に

タンク内、水槽部をよく水洗い、または水拭きしてください。
（タンク内水槽部の汚れなどにより除菌消臭水Dewの効果が発揮されません。）

設置場所のご注意

下記の場所では使用しないでください。

注意

- **電気製品、パソコン等の精密機器や、高価な貴金属の近く**
- **家具、壁、カーテン、天井、色柄物の衣料などの近く**
- **磁気の多いところ**
- **エアコンの風が当たる場所など**

長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり
材質・塗料によっては変形・変色（シミ）・漂白・腐食（サビ）する場合があります。

●直射日光のあたるところや、暖房器具の近く（１m以内）など高温になるところには置かないでください。（石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など）
水漏れすることがあります。（これはタンク内の水・空気が温められて起こる現象です）

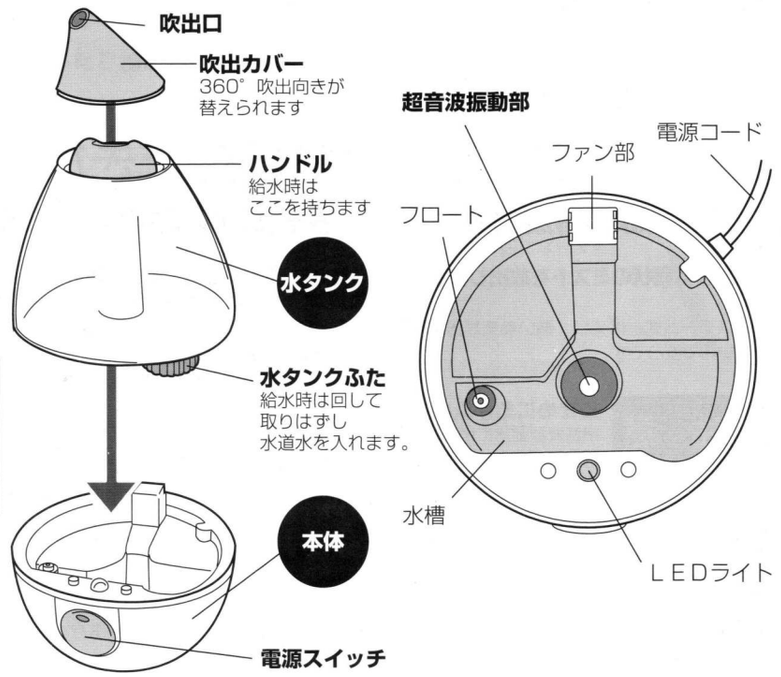
各部の名称とはたらき

ご使用前に部品がすべてそろっているか必ず確認をしてください。

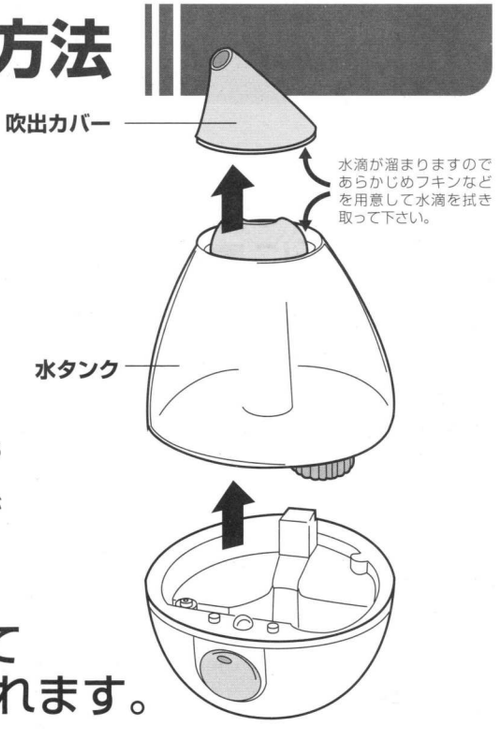
詰替用（300ml）×2袋

- 飲料用の水ではありません。
- 高価な貴金属や精密機器へのご使用はお控え下さい。
  腐食（サビ）させる可能性があります。
- 漂白作用もありますので色柄物の衣料等へのご使用もお控え下さい。
- 直射日光の当たる場所での保管を避け冷暗所にて保管して下さい。

お手入れブラシ



ご使用方法

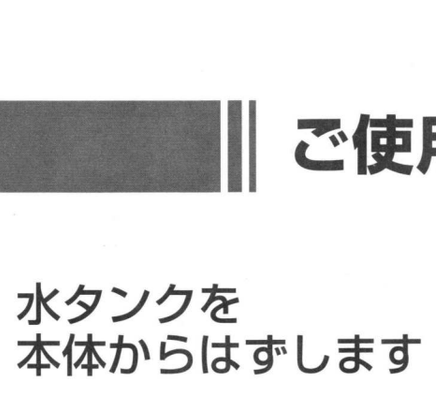


1 水タンクを本体からはずします

吹出カバーを取り外します。
水タンクのハンドルを持ち、片手は底を支えながら持ち上げます。

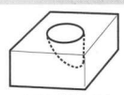
※ご使用後は、タンク上部に（吹出口）水がたまる場合があります。
フキンなどで水滴を取り除きながら取り外すと、周りに水が飛び散りにくいです

2 水タンクふたをはずして除菌・消臭水Dewを入れます。



パウチを切って中身をタンクに入れます。

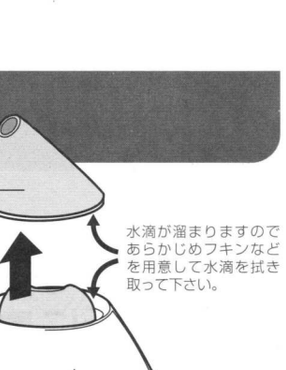
タンクに液体を入れる際の参考



梱包箱の緩衝材（発泡材）をタンクの下敷きとして使用すると、安定感が得られやすいです。
（万全ではありませんので注水時には十分ご注意ください）

Dew詰替用１袋（300ml）をタンクに入れます。

水道水を（詰替用１袋300mlに対し8～10倍程度）タンクに入れ希釈（薄める）します。



水タンクのふたをしっかりと閉めタンク内の水をよく混ぜます。

●水タンクは、必ず両手で支えながら持つ。　●水を入れたら漏れないことを確認してください。

注意　下記のものをタンク内に入れないでください。

- アルカリイオン水、ミネラルウォーター、浄水器の水・井戸水・汚れた水
- 抗菌処理していないもの。40℃以上の湯、熱湯。化学薬品、芳香剤、
- アロマオイルなど、水以外のもの

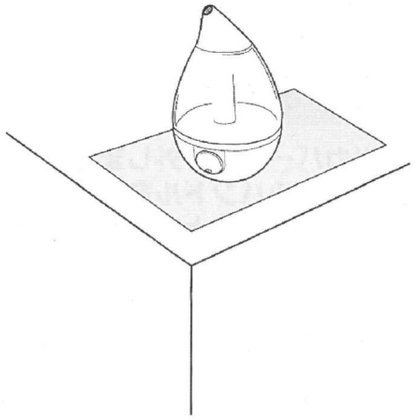
●移動の際は、図のようにふたを上にして運んでください。水がこぼれる場合があります。

ご使用方法

3 平らで安定した場所に置きます。

加湿器の下に布や市販の水漏れ防止シートなどを敷いて使用してください。床がぬれる場合があります。
床から50cm以上はなれた場所に置くことをおすすめします。

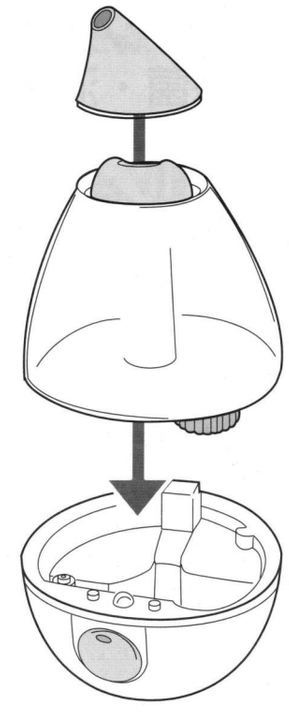
●次の場所で使用しないでください。
電気製品、パソコン等の精密機器や家具、壁、カーテン、窓、
天井に噴霧ミストとが直接当たる場所。
毛足の長いカーペットなど不安定な場所。
エアコンの風が直接当たる場所など。



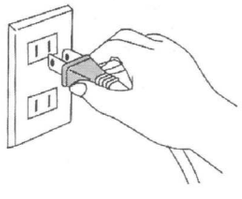
4 タンクを本体にセットして、電源プラグを差し込みます。

①向きを確認して水タンクを本体にセットします。
②吹出しカバーを付けます。

水タンクと本体の前後を確認して、上から確実にセットします。
（傾いてないか、すき間がないか、確認してください）



電源プラグを持ち、
コンセントにしっかり根元まで差し込みます。

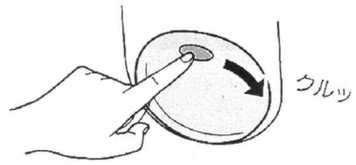


注意　感電の恐れあり

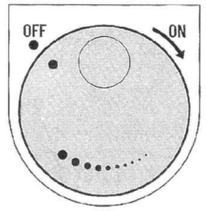
濡れた手でコードを抜き差しをしない。

ご使用方法

5 電源スイッチを回して加湿量を調節します



右図の矢印の方に回して、運転させます。



右回し
加湿量が順に多くなります。
（噴霧が多くなっていきます）

左回し
加湿量が順に少なくなります。
最後は、カチッと音がして電源が切れます。

※お部屋の湿度に合わせて、ほどよい加湿量でお使いください。

電源を切る際は、●マークがOFFの位置にカチッと合うまで、左に回します。

タンクの水がなくなったら…

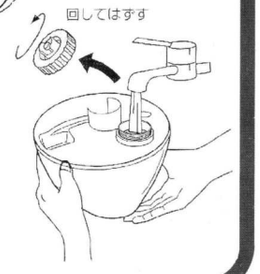
空になって、自動で止まった（自動停止機能）

1 電源を入れたまま水タンクの水がなくなると、自動で運転が止まります。（自動停止機能）

2 電源スイッチを回して、電源を切ります。

3 続けて使用する際でも、本体に残った水を必ず捨ててください。

4 水タンクに除菌・消臭水Dewを水道水で薄めて給水してください。
5ページの「ご使用方法」を参照してください。



注意　本体内部、超音波振動部に鉱物が付着してないか確認してください。
溜まっていたらお手入れを行ってください。

しばらく使用しない時は…

しばらく使用しない時は、必ず本体、水タンクに残った水を捨ててください。

清潔に保つため、週に１～２回お手入れを行ってください。（10～11ページを参照）
定期的にお手入れをすることで、超音波振動部と本体内部に鉱物成分溜まるのを防ぐことができます。
水が入ったまま長時間放置すると、雑菌の繁殖の可能性があります。

注意　●本体の清掃には、石けん・合成洗剤・研磨剤など使用しないでください。故障・破損の原因になります。
●本体内部、超音波振動部についた鉱物除去には、専用のお手入れブラシを使用してください。硬いもの、金属物を使用すると損傷する恐れがあります。

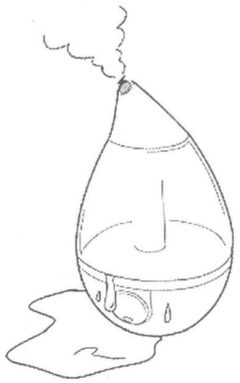
使用に関するトピック

ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックを参考にしてください。

水漏れについて

ご使用環境の条件によって、まれに水漏れが起こる場合があります。
・水温が0～6℃（厳冬時に注意）・暖房器具の近くで使用する

水タンクを床に落としたり、衝撃を与えたりすると、水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れを起こします。
取扱には十分注意してください。



超音波振動部水槽の汚れ

本製品を使いつづけていると、**超音波振動部に汚れや白い粉が溜まります。**
これは水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分などが結晶として現れるものです。
もともと水に含まれる成分であるため、人体に**影響はありません。**
加湿機能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れを行ってください。

白い粉について

水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分などが結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。ミストが直接当たる場所にものを置くのを避けて、付着した場合は、こまめに拭き取ってください。

残留水について

加湿に使用する水は、除菌・消臭水Dewを水道水で薄めたもの以外使用しないでください。
超音波振動部・水槽・本体内部に**数日**残った水は捨ててください。
変色や悪臭の原因になります。

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症　　状	原　　因	処置・確認
電源がつかない 霧が出ない	電源プラグが正しく差し込まれていない	電源プラグを正しく差し込む。
	本体と水タンク・部品がしっかりとセットされていない。	しっかりセットしているか確かめる。 正しく取り付ける **⇒6～7ページを参照**
	タンクの水が少ない **各部品は正しくセットされていますか？確認してください**	タンクの水がないと運転しません。給水してください。 確認して下さい。

症　　状	原　　因	処置・確認
噴霧が少ない	超音波振動部が汚れている	お手入れを行ってください。

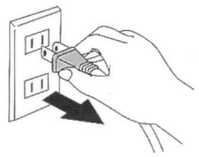
症　　状	原　　因	処置・確認
水がなくなった後、電源が入らない	タンク内の水がなくなったため、自動停止した。	給水してください。 水タンクをセットして水が水槽を満たすと運転します。 **⇒5ページを参照**

症　　状	原　　因	処置・確認
超音波振動部に異物が溜まる	お使いになっている水道水に含まれる塩素・石灰などの鉱物（含有物）成分です。	**加湿性能に影響しますので、お手入れを行ってください。**

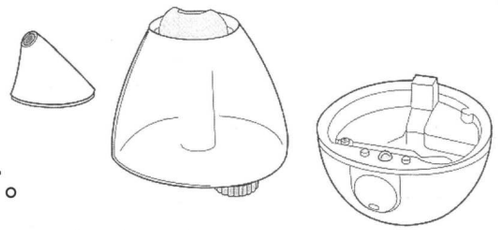
お手入れ

**使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止する為に
こまめにお手入れをしてください。**

1 運転を切にする



2 電源コードのプラグを抜く。

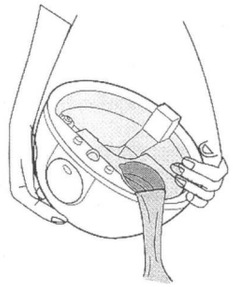


3 吹出カバー・水タンクをはずす。

4 排水方向に注意して、水槽に残った水を捨てる。

注意

電源スイッチ、電源コードに水がかからないように注意する。
本体内部に水が入らない様に注意する。
故障の原因になります。



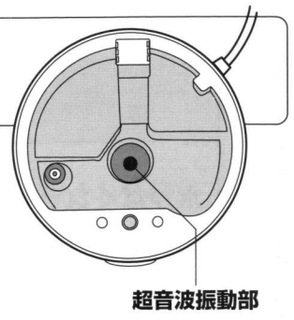
5 超音波振動部のお手入れ

本体内部、超音波振動部を週に2回程度、よく絞ったフキンで汚れを拭き取る。

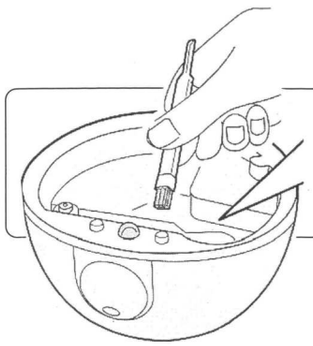
注意

お手入れを怠ると、水の成分により鉱物の結晶が付着・こびりついて、落ちにくくなります。
こまめなお手入れを心掛けましょう。

※化学薬品や中性洗剤などを使用すると超音波振動部の機能を低下させますので絶対に使用しないでください。



超音波振動部



超音波振動部についたカルキ分などの白い粉を、付属のお手入れブラシで軽くこすって汚れを落とします。水を浸した布などで拭き取ってください。

お手入れブラシ

お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、付着の度合いが異なることがあります。

お手入れ

6 各部品のお手入れを行う。

●**本体の丸洗いはしないでください。**本体内部に水が入り、故障の原因になります。
●食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れて乾燥させないでください。
●洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。
●お手入れ後は各部品を必ず元通り正しい位置に取り付けてください。

本体の変質・変色の恐れあり

シンナー、ベンジン、アルコール、アルカリ洗剤、みがき粉は使用しない。

●タンクのお手入れ

週に１回を目安に行ってください
タンクに水を入れ、
充分にすすぎ洗いをします。

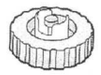
●本体・部品のお手入れ

2週間に1回を目安に行ってください
柔らかいフキンなどで、
から拭きしてください。

ガンコな汚れは…
中性洗剤を薄めたぬるま湯、または水を含んだタオルをよく絞って本体を拭き上げてください。
※本体内部には、洗剤を使用しないでください。

●長期間ご使用にならないときは

水タンクふた



1 本体・部品の乾燥
お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、日陰（屋内）で自然乾燥してください。

2 保管について
お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光のあたらない、湿気の少ない場所に保管してください。

●よく乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生・悪臭の原因になります。
●旅行や、数日間使用しない場合は、水タンク本体内部・水槽などに残った水をすべて捨てておいてください。

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。

アフターサービス

保証書

この取扱説明書には保証書がついています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より１年間です。

修理を依頼される時

保証期間中は
商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理致します。

保障期間が過ぎている時は
お買上げの販売店にご相談ください。
※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か弊社にお問い合わせください。

修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容　●品名　●型番　●お買上げ日　●故障の状況
できるだけ具体的に

製品のお問い合せ・アフターサービス等

☎053-444-0307
※携帯電話・ＰＨＳからもおかけいただくことができます。

営業時間
（平日）月曜日～金曜日　※祝祭日を除く
午前10：00～11：30／午後1：30～4：00

保証書

持込修理

品名 **空間除菌消臭加湿器**	お客様	ご住所　〒□□□-□□□□
型番 **DEW-054**		フリガナ
保証期間・部分 **期間（お買上げの日から）** **１年間/本体のみ**		お名前　　様
お買上げ日 年　月　日		お電話　（　）

販売店
店名
住所
電話

記載漏れがある場合は保証しかねますので、ご注意ください。

株式会社 電興社 白羽工場
DENKOSHA
静岡県浜松市南区白羽町584　TEL053-441-5346

本書はお買上げの日から保証期間中に故障が発生した場合には本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間中に故障した場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。
2．次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
（1）使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
（2）お買上げ後の落下や運送上の故障および損傷。
（3）火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障および損傷。
（4）本書のご提示がない場合。
（5）本書に、お客様名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合。あるいは字句を書き替えられた場合。
（6）車両や船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
（7）一般家庭以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
（8）ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
（9）消耗部品の交換。
3．本書は、日本国内においてのみ有効です。
4．ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
5．ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、お問い合わせサービスセンターへご相談ください。
6．本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店またはお問い合わせサービスセンターまでお問い合わせください。